

## 済生会神奈川県病院に入院された患者様へ

研究課題名	『パーキンソン病症状・機能障害の長期的な経時的変化に関する研究』
研究責任者	総合診療部・脳神経内科 黒野 裕子 リハビリテーションセラピスト科 古田 裕亮
本研究の目的	当院では、パーキンソン病の進行と、それに伴う日常生活動作の低下に対して、治療やリハビリテーションを提供しています。本研究では、パーキンソン病患者様の症状と運動機能の長期的な経過を明らかにすることを目的としています。具体的には、当院に入院されたパーキンソン病患者様の電子カルテ情報を再分析し、症状の進行と運動機能の変化を調査します。これにより、治療戦略の改善や患者様の生活の質向上に寄与することを目指しています。
データ該当期間	2014年4月1日～2024年8月31日
研究の方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当院に入院されたパーキンソン病患者様の電子カルテ情報を使用した後方視的な観察研究です。</li> <li>・調査項目には、ヤール分類、UPDRS（統一パーキンソン病評価尺度）、FBS（機能的バランス検査）、SFET（上肢機能評価テスト）などの評価記録や、投薬情報、人口統計学情報、併存疾患等が含まれます。</li> <li>・これらの情報は、個人が特定できない形で匿名化され、研究責任者により厳重に管理されています。</li> </ul>
情報の他機関への提供	他の機関への資料・情報の提供はありません。
個人情報の取り扱い	電子カルテから抽出した情報は匿名化され、その内容から個人が特定されることはありません。研究成果は学会や論文で公表される予定ですが、個人情報が公表されることは一切ありません。
研究計画書および研究の方法に関する資料の入手または閲覧について	この研究の研究計画や関係する資料をご覧になりたい場合は、他の方の個人情報や研究全体の支障となる事項以外はお知らせすることができます。研究責任者にご相談ください。
研究の資金・利益相反	本研究に関連し開示すべき情報はありません。
備考・お問い合わせ	<p>本研究の対象者に該当する可能性がある方で情報を研究目的に利用されることを望まれない場合は、下記にご連絡ください。調査の対象となることに同意されない場合でも一切の不利益はありません。</p> <p style="text-align: center;">担当者：総合診療部・脳神経内科 黒野 裕子 電話：045-432-1111（病院代表）</p>